

皮脂を
ふき取るだけで
15種類の判定が
できる

薬物スクリーニング検査

薬物スクリーニング検査で、会社の安全を証明できます！
採用時向けの検査パックもご用意しています。

約1万3000人が

違法薬物で検挙されています

出典:麻薬・覚せい剤乱用防止センター「平成30年中の薬物情勢について」

お問合せを頂いた方には薬物検査
実施規定(参考)をプレゼントいたします。

検査費用  ¥6,600 (税込み)

■ お問合せはこちらから _____

Web <https://next-link.tokyo>

Mail Info@next-link.tokyo

Next Link 

株式会社ネクストリンク 〒140-0014 東京都品川区大井1-6-3 アゴラ大井町3F

飲酒運転
検挙者数の
約50%
にも上る数値

1 皮脂を拭くだけ

被検者と管理者双方にとって精神的・身体的負担が少なく検査を行う事ができ、検査導入のハードルを下げる事ができます。



検体となる皮脂ふき取りの様子

2 15種類の判定

覚醒剤系	麻薬系		
アンフェタミン	ヘロイン	ケタミン	アンフェプラモン
メタンフェタミン	コカイン	フェンテルミン	LSD
エフェドリン	モルヒネ	ジアゼパム	MDA
—	コデイン	アルプラゾラム	MDMA

3 1か月前まで検知可能

尿検査や唾液検査と比べて、皮脂検査は検知可能期間が長いのが特徴です。
 そのため検査前に被検者が検査結果の操作をする事が難しく、より正確な検査を行う事ができます。
 陽性の場合は大体の薬物使用時期も判断ができるため、検査後のヒアリングも行いやすいです。

レポートは後日PDFにてお届けします



4 検査実施後の支援

陽性反応が出た場合、どのような対応を取るべきか判断が難しいとお考えの企業様も多いと思います。弊社からは国立精神・神経医療センターをご紹介し、専門機関からのアドバイスを受けて頂く事が可能です。

